

# 平成30年度 一般会計予算の主な事業

1万円未満切り捨て

**牧園総合支所庁舎及び牧園老人福祉センター複合施設建設事業** 1億円  
 牧園総合支所等移転予定地の敷地造成工事を行う。

**農業次世代人材投資事業** 4,072万円  
 新規就農者へ経営確立に資する資金を交付する。

**放課後児童健全育成事業** 4億4,484万円  
 就労等により昼間家庭に保護者がいない児童の放課後の健全育成を図る。

**社会体育総務管理事務事業** 2,170万円  
 鹿児島国体に向けた実行委員会の運営支援と先催県の調査研究を行う。

**合併処理浄化槽設置整備事業** 1億1,243万円  
 単独槽、汲み取り槽から合併処理浄化槽への切替補助

**辺地対策道路整備事業** 1億2,860万円  
 辺地地域における交通条件の格差是正を図るために道路整備を行う。(市道横川～山ヶ野線ほか)

**小中学校施設補修事業** 2,160万円  
 小中学校のトイレを年次的に洋式化するための経費

**総合治水対策事業** 2億4,601万円  
 国分・隼人地区における豪雨時等の浸水被害の軽減を図る。

**霧島花火大会支援事業** 350万円  
 各地域で開催される花火大会を支援する。

**市営住宅改善事業** 2億1,516万円  
 市営住宅の老朽化した設備の改善を図る。

**地域資源プロデュース事業** 995万円  
 食を中心とした地産産品のブランド化や販路開拓・拡大を国のまちおこし協力隊の制度を活用して事業を展開する。

**空港周辺地域環境整備事業** 1,192万円  
 空港周辺地域環境整備基金等による鹿児島空港周辺の環境整備を行う経費

**火山活動対策事業** 1,094万円  
 霧島山及び桜島の火山活動に伴う予防対策や復旧活動にかかる経費を予め計上する。

**コミュニティバス等運行事業** 7,548万円  
 交通不便・空白地域等の市民の交通手段を確保する。

**霧島市中小零細企業持続化支援事業** 308万円  
 中小零細企業の販売促進などへの取組を支援する。

**移住定住促進補助事業** 3,948万円  
 空き家の有効活用を含め、移住定住を促進するための経費

**外国人観光客誘致促進事業** 177万円  
 県や観光連盟と連携し海外での観光活動等を行い外国人宿泊客の誘致促進を図る。

**母子検診事業** 3,059万円  
 乳幼児の疾病の早期発見、早期治療につなげる。保護者に対して育児不安の軽減や悩みの解消を図るための経費

**ふるさと納税促進事業** 7億9,258万円  
 ふるさと納税に対するお礼の品や基金への積立などの経費

**子ども医療費助成事業** 3億5,316万円  
 出生から中学校修了までの子どもの医療費を助成する。

# 平成30年度 一般会計 当初予算

# 558億 1,000万円を可決

## 一般会計は前年度比2億2,000万円の減

**予算常任委員会**

◎木野田 誠	◎新橋 実	◎鈴木 てるみ	◎蔵原 勇
◎山田 久保	◎龍治 実	◎平原 志保	◎宮内 博
◎宮田 竜二	◎史陸 龍	◎松元 深	◎副委員長
◎池田 綱雄	◎委員	◎副委員長	

平成30年度一般会計当初予算は、持続可能な健全財政の確立をはじめとする4項目の基本的な考え方のもと、行政の効率化・合理化を一層推進し、霧島市ふるさと創生総合戦略に加え、第二次霧島市総合計画も踏まえ、喫緊の課題に的確に対処するとともに、幅広い世代に対して切れ目のない施策を展開するための事業などを盛り込み、前年度比、2億2000万円、0.4%の減となる総額558億1000万円の一般会計歳入歳出予算を計上したとの説明がありました。

**問** 学校の空調調査は、全校を対象としているのか。  
**答** 全体の教室数1027室のうち、空調機を設置しているのは294室で、設置率は28.6%である。今回の調査は、未設置の733教室を対象としている。

**問** 奨学資金の貸付事業で、新規貸与者は47人を計画しているが、その内訳はどうか。また、返還免除の制度は、どういった分野に進む方を対象としているのか。  
**答** 新規貸与者47人の内訳は、高専を含む高校等10人、専門学校、短大、大学合わせ35人、大学院が2人である。また、返還免除については、卒業して1年後から返還が開始されるが、地元に住居し、地元企業に就職した場合は返還が免除される制度である。

**問** 新規事業の霧島市中小零細企業持続化推進事業の内容はどのようなものか。  
**答** 持続的な経営安定、経営基盤の強化を図ることを目的に、販売促進をしてもいい、広報やPR活動に力を入れてもらいたいという考えで、PRに関わるチラシの作成やホームページの作成等に対する補助事業である。

**病院事業会計予算**  
 平成30年度については、年間の入院患者延べ数を8万3673人、外来患者延べ数は6万4240人と見込んだ。病院事業収益を56億6085万3000円、病院事業費用を56億362万5000円計上した。また、設備投資に係る資本的収

と一緒であれば、対象から外れる事案がある。本市は、年齢要件を55歳未満に引き上げ、営農類型が親と一緒に外れた方々等についても、支援ができる方向で検討している。

各会計予算 1万円未満切り捨て

会計名	平成30年度	平成29年度	差引額
一般会計	558億1,000万円	560億3,000万円	△2億2,000万円
特別会計			
国民健康保険特別会計	149億2,897万円	179億4,851万円	△30億1,953万円
後期高齢者医療特別会計	13億6,053万円	13億4,173万円	1,879万円
介護保険特別会計	109億1,610万円	106億7,217万円	2億4,392万円
交通災害共済事業特別会計	1,779万円	2,066万円	△287万円
下水道事業特別会計	17億5,104万円	21億7,397万円	△4億2,292万円
温泉供給特別会計	6,900万円	6,673万円	227万円
小計	290億4,345万円	322億2,379万円	△31億8,034万円
合計	848億5,345万円	882億5,379万円	△34億 34万円

※1万円未満を切り捨てているため、小計等が合わない場合があります。

企業会計予算 1万円未満切り捨て

会計名	平成30年度	平成29年度	差引額
水道事業会計	33億 381万円	34億7,285万円	△1億6,904万円
工業用水道事業会計	4,761万円	6,138万円	△1,376万円
病院事業会計	59億1,422万円	57億4,349万円	1億7,073万円

※企業会計予算は、収益的支出及び資本的支出の合計額を掲載しています。※1万円未満を切り捨てているため、差引額が合わない場合があります。